

野生鳥獣による農作物被害を防止した事例

事業名 里山林整備事業(鳥獣被害防止型)

市町名 府中市

取組のきっかけ・経緯

- ・鳥獣被害防止対策のため計画的に整備を行う。
- ・前年度までの整備事業において、効果が出てきているため別箇所を実施。

今後の展開

- ・引き続き地元協議のうえ、同地区のバッファゾーン整備を行う。

取組の内容

- ・事業主体:府中市
- ・実施場所:府中市阿字町舟割地区ほか
- ・業務委託先:石橋建設株式会社
- ・業務(実施)量:0.81ha
- ・業務金額:5,039千円
- ・業務(実施)期間:令和7年1月15日
～令和7年3月31日

取組後の感想

【良かった点】

- ・地域全体の取組、バッファゾーンの整備により、イノシシによる農作物被害が減少し、効果が現れた。

【整備前】



【整備後】



高校生による木製遊具等の製作、児童施設への寄贈事例

事業名 森林・林業体験活動支援事業

市町名 府中市

取組のきっかけ・経緯

・府中東高等学校の生徒が広島県産材を使用して、市内児童施設等の備品や遊具を要望に応じてデザイン、制作、設置まですべて行う。

今後の展開

・市内児童施設等から好評で毎年要望があるため、継続して実施する。

取組の内容

- ・事業主体:府中市
- ・実施場所:府中市土生町399-1
- ・業務委託先:県立府中東高等学校
- ・業務金額:700,000円
- ・業務(実施)期間:令和7年5月1日
～令和7年3月27日

【製作した作品例】



取組後の感想

【良かった点】

- ・制作した県立府中東高等学校の生徒が、幼少児童のために役立っていると実感し、就学・就職意欲を強く抱くことができた。
- ・県産材(間伐材)を使用することで、森林の機能や林業について理解を深めることができた。

【作品引き渡しの会の様子】

